

2025年3月15日(土)

秋田県能代山本方言の 文法概略

こはらゆうじろう
小原雄次郎
(大阪観光大学)

国立国語研究所共同研究員

令和6年度第2回「危機言語の保存と日琉諸語のプロソディー」合同研究発表会

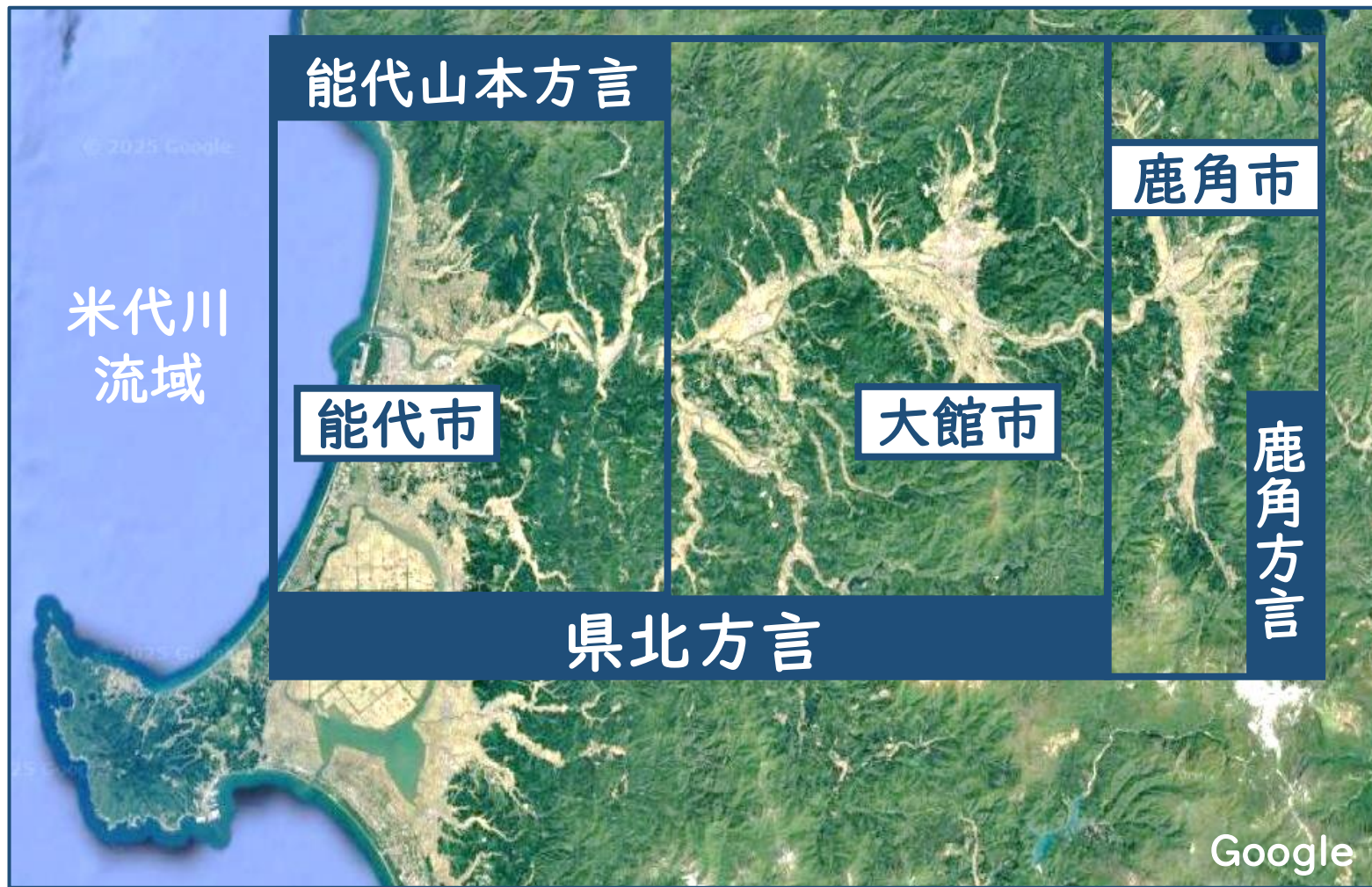
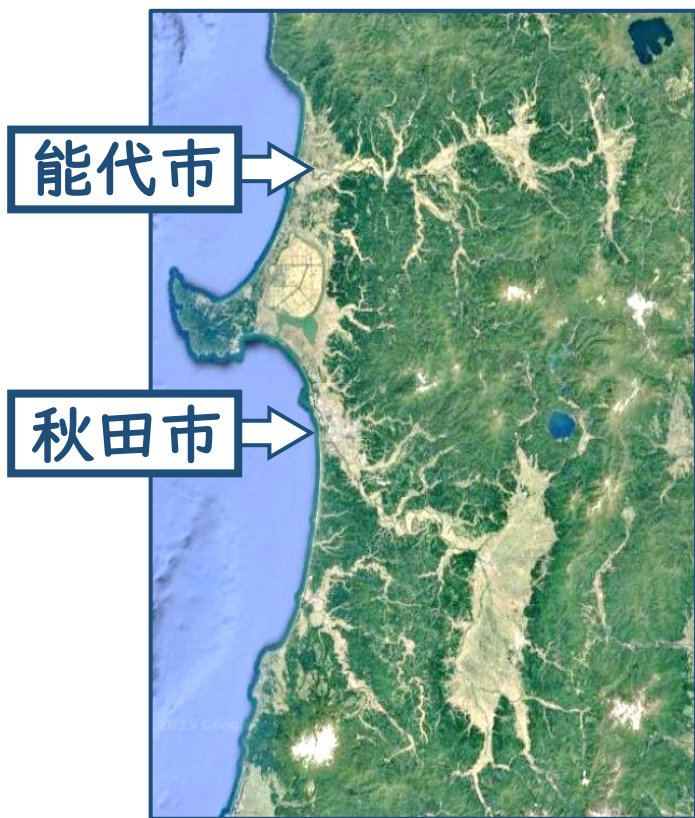
発表の内容

- ① 調査の概要
- ② 能代山本方言の文法概略
 - 文タイプ
 - テンス・アスペクト
 - モダリティ
 - 待遇
- ③ 文法詳述
 - 主格と対格の標示

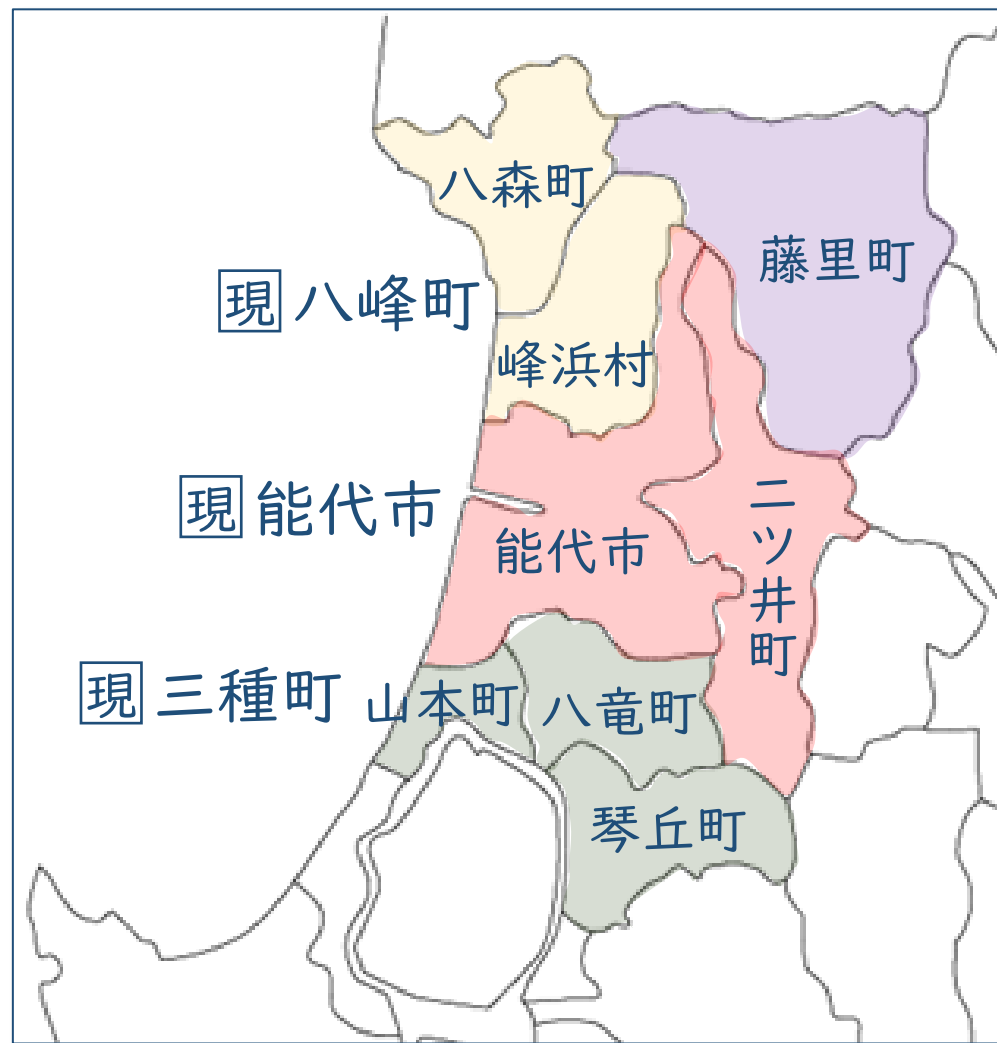
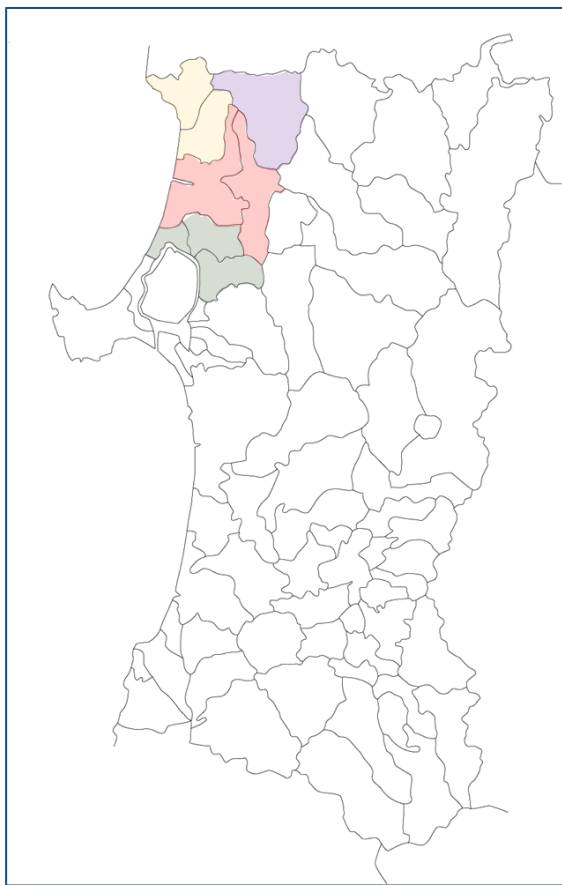
① 調査の概要

- 調査対象：のしろやまもと能代山本方言（秋田県北方言）
秋田県能代市と山本郡で話されている方言
- 調査日： 2023年2月19-20日、2月25-26日
2025年2月8-9日、22-23日
- 調査方法：面接調査（調査票による共通語翻訳式調査）
- 話者： 60代女性（山本郡三種町琴丘）
[部分的に60代女性・70代男性（ともに山本郡八峰町八森）]

能代山本方言



能代山本方言



調査協力者(話者)

㊤ 八森の女性 (1958生)

㊦ 八森の男性 (1954生)

一部の調査票のみ

㊧ 琴丘の女性 (1965生)

この発表では、断りのないかぎり、琴丘の話者の用例である。

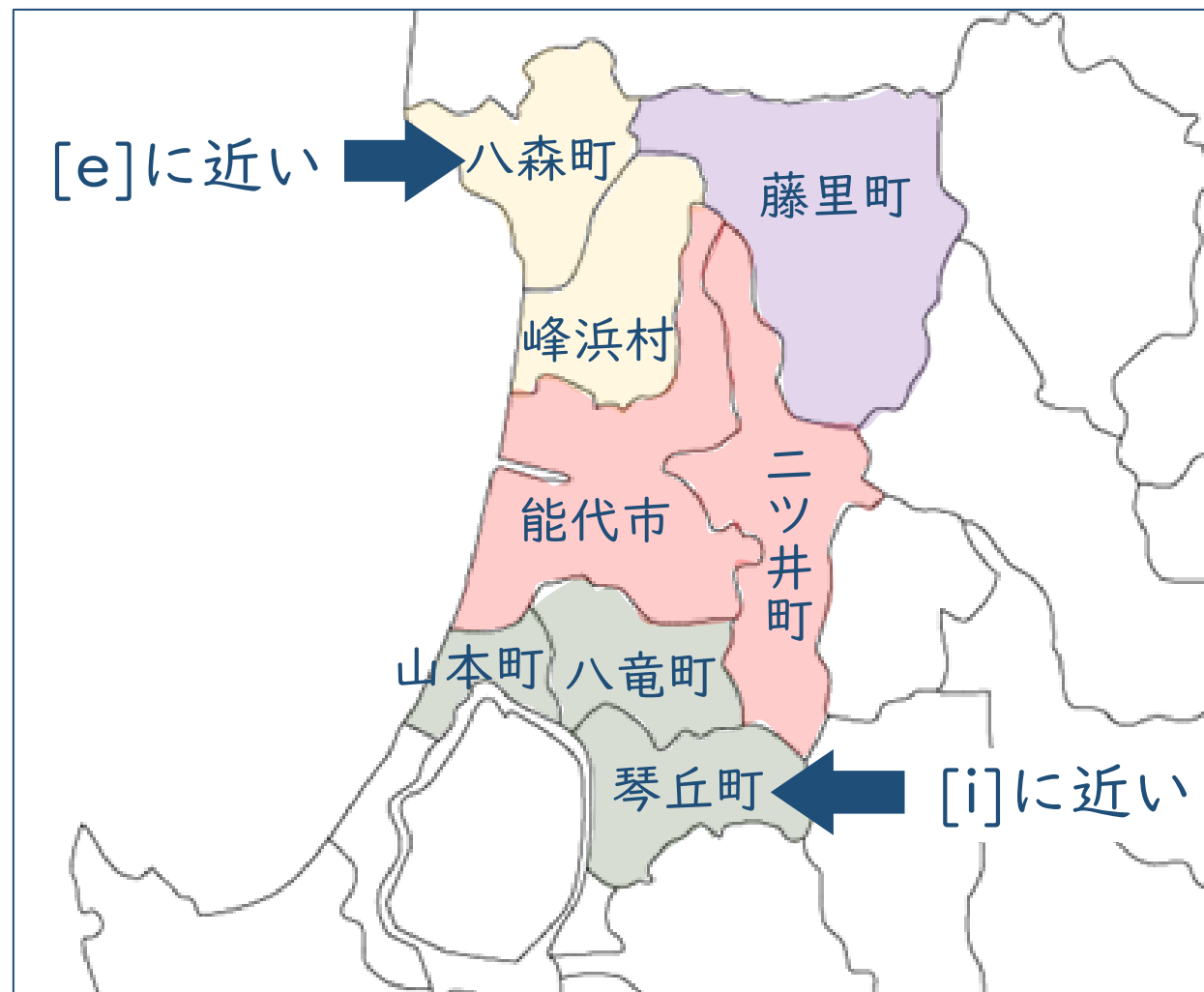
① 調査の概要

表記上の注意

能代山本方言の [i] と [e] は両者の中間的な音で発音されることがある。この母音には地域または世代によるバリエーションがあり、八森の話者2名は [e] に近い音で発音しているが、琴丘の話者は [i] に近い音で発音している。

本発表では琴丘の話者の用法について述べるため、この母音を「イ」と表記している。

また、**鼻濁音**と**濁音**については区別して表記していない。



① 調査の概要

調査方法：面接調査（調査票による共通語翻訳式調査）

使用した調査票

A. 文法調査票（2017-2020、国立国語研究所）

B. 基本例文50（2022、方言文法研究会）

A. 文法調査票（2017-2020、国立国語研究所）

国立国語研究所共同研究プロジェクト「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」のために用意された調査票。

以下の調査（調査報告書）の中で本調査票が用いられている。

『愛知県木曾川方言調査報告書』（2019）

『青森県むつ方言調査報告書』（2020）

『青森県八戸方言調査報告書』（2021）

国立国語研究所学術情報リポジトリ

https://repository.ninjal.ac.jp/search?page=1&size=20&sort=custom_sort&search_type=2&q=346



文法調査票の調査内容（調査文 総数814文）

2017年度調査票 指示詞 (20)、文法数 (41)、代名詞 (145)、
疑問詞 (26)

2018年度調査票 形容詞 (23)、動詞活用 (68)、名詞述語 (25)

2019年度調査票 格標示(49)、主格標示 (33)、対格標示 (67)、
情報構造 (42)

2020年度調査票 文タイプ (39)、テンス・アスペクト (49)、
モダリティ (55)、ヴォイス (90)、待遇 (28)

※ ()内の数字は調査文の数

文法調査票（調査文の例）

「テンス・アスペクト」

赤ちゃんが歩こうとしている。（直前・主体動作）

「モダリティ」

（田中は10時に来ると言っていた。今10時なので）
もうすぐ来るだろう。

「待遇」

（聞き手待遇：聞き手が目上）
今日の新聞はお読みになりましたか。

B. 基本例文50（2022、方言文法研究会）

日本語の基本的な構文、文法形式（助詞・助動詞類）を含む50個の共通例文からなる調査票。

以下の地点の基本例文が公開されている。

東京都方言、富山県富山市方言、福井県永平寺町方言、山梨県甲府市方言、山梨県南巨摩郡早川町奈良田方言、岐阜県岐阜市方言、滋賀県甲賀市方言、滋賀県彦根方言、岡山県新見市方言、広島県三次市方言、山口県熊毛郡田布施町方言、福岡県福岡市方言、沖縄県国頭郡大宜味村津波方言、沖縄県宮古島市久松方言、沖縄県宮古郡多良間村水納島方言

基本例文50要地方言訳データベース

<https://sites.google.com/view/hogenbunpo/home/%E5%9F%BA%E6%9C%AC%E4%BE%8B%E6%96%8750%E8%A6%81%E5%9C%B0%E6%96%B9%E8%A8%80%E8%A8%B3>



基本例文50（調査文の例）

1. 今から友達に手紙を書く。
2. 筆で手紙を書く人もいる。
23. 机がないので、字がちゃんと書けない。
43. A：あそこにいるのは太郎(か)？
B：いや、太郎ではなくて、次郎じゃない(か)？

① 調査の概要

能代山本方言調査の進行状況

A. 文法調査票（2017-2020、国立国語研究所）〈調査中〉

2017年度調査票 指示詞、文法数、代名詞、疑問詞

2018年度調査票 形容詞、動詞活用、名詞述語

2019年度調査票 格標示、主格標示、対格標示、情報構造

2020年度調査票 文タイプ、テンス・アスペクト、モダリティ、
ヴォイス、待遇

網掛けは調査済みの項目 ※ヴォイスは一部のみ実施

B. 基本例文50（2022、方言文法研究会）〈完了〉

発表の内容

- ① 調査の概要
- ② 能代山本方言の文法概略
 - 文タイプ
 - テンス・アスペクト
 - モダリティ
 - 待遇
- ③ 文法詳述
 - 主格と対格の標示

文タイプ

動詞文

	現在	過去
動詞文 (書く)	カグ	カイダ
形容詞文 (怖い)	オッカネ	オッカネガッタ

基1 今から 友達に 手紙を **書く。**
 イマカラ トモダジサ テガミ **カグ。**

基3 家に 帰って、 すぐに 手紙を **書いた。**
 イサ カエッテ スグ テガミ **カイダ。**

形容詞文

文2 俺の おやじは **怖い。**
 オイノ トッチャ **オッカネ。**

文3 俺の おやじは 昔は **怖かった。**
 オイノ トッチャ ムガス **オッカネガッタ。**

形容動詞文

	現在	過去
形容動詞文 (元気だ)	(マメ) ダ	(マメ) デアッタ
名詞文 (医者だ)	(イシャ) ダ	(イシャ) デアッタ

文4 俺の おやじは 相変わらず **元気だ**。
 オイノ トッチャ アイカワラス {**マメダ**/マメデラ}。

文5 俺の おやじは 昔は **元気だった**けど、 (下略)
 オイノ トッチャ ムガス **マメデアッタ**ドモ、 (下略)

連体形と終止形が同じ：「丈夫な机」(ジョnブダ ツグエ)、「きれいな女」(キレnダ オナゴ)

名詞文

文6 俺の おやじは **医者だ**。
 オイノ トッチャ **イシャダ**。

文7 俺の おやじは **医者だった**。
 オイノ トッチャ **イシャデアッタ**。

※略記：文4は「文タイプ調査票の調査文4」他同様

疑問文

	無助詞	の？	か？	のか？
Yes-No疑問文	○	ッタ	ガ	ッタガ
WH疑問文	○	ッタ／ズ(ヤ)	—	—

Yes-No疑問文

文8 君の お父さんは 毎晩 酒を 飲むの？
 オメノ トッチャ バンゲ サゲッコ {ノマッタ(ガ)}。

～か？ 「ノムガ」 / ～の？ 「ノマッタ / オッカネヤッタ」 / ～のか？ 「ノマッタガ」
 オッカニヤッタ

WH疑問文

文21 一升瓶が あるけど、誰が 酒を 飲むの？
 イッショービン アッドモ ダー サゲ(ッコ) {ノマッタ / ノマズヤ}。

～の？ 「ノマッタ / ノマズ(ヤ)」

テンス・アスペクト

	継続相現在 している	完成相過去 した	継続相過去 していた
→ 県北部	シテラ	シタ	シテアッタ
中央部	シテダ	シタ・シテアッタ	シテアッタ・シテエデアッタ
県南部	シテダ／シテラ	シタ・シタッタ	シテダッタ／シテラッタ

日高水穂
(2000:109)
表記追加

継続相（能代山本方言は、共通語と対応し、形態的にも単純）

テ5 お母さんが カレーを 作っている。
カチャ カレー ツクツテラ。

主22 太郎が 机を 運んでいた時、 みんな どうしてたの？
タロー ツグエ ハコンデアッタ トギ ナガラ ナントシテダ。

「テアッタ」は「テラッタ」にもなる。（走っていた「ハシツテラッタ」、倒れていた「タオレテラッタ」）

	継続相現在 している	完成相過去 した	継続相過去 していた
→ 県北部	シテラ	シタ	シテアッタ
中央部	シテダ	シタ・シテアッタ	シテアッタ・シテエデアッタ
県南部	シテダ／シテラ	シタ・シタッタ	シテダッタ／シテラッタ

日高水穂
(2000:109)
表記追加

完成相過去

秋田県の県南部と中央部では、完成相過去で「シタ」（一般的・抽象的な過去）と「シテアッタ／シタッタ」（具体的・個別的な過去）の対立がある。

日高水穂 (2000:109-110)

モ37 この間 試験が あったんですよ。
コノ メ スイケン {アッタッタイバ／アッタズヤ}。

県北部の能代山本方言では、県南部と中央部のような対立がないため、「シタッタ」は「したんだ」の意味となり、「ッタ」は「のだ／の」に対応する。

モダリティ

「べ」には【推量】【確認要求】【意向】【勧誘】があるが、青森方言と秋田方言では【意向】に用いられない。
(日高水穂 2000:114)

モ1 もうすぐ **来るだろう。** 【推量】
イマ **クルベ。**

モ29 ほら、同級生に 加藤さんて **いたでしょ?** 【確認要求】
アラ、ドークューセサ カドサンツテ **イタベ。**

モ25 一番に なるなんて、私 **すごくない?** 【同意要求】
イツバンニ ナルツテ オエ **スゲベ。**

基41 うん、**来よう**と 思っているよ。 【意向】
ン **クルド** オモツテルヨ。

能代山本方言でも【意向】では「べ」が現れない。

基39 (前略) 子どもたちを 連れて どこかへ **行こう。** 【勧誘】
(前略) ワラシガダ ツレデ ドッカ **イグベ。**

待遇

秋田方言は尊敬語と謙譲語の専用形式を持たないが、丁寧語（対者敬語）は持つ場合が多い。ただし、山本地方、男鹿市、由利地方など海岸部は丁寧な表現を用いない傾向が強い。
（日高水穂 2000:117）

待6 今日の新聞は 読んだか。
キョーノ スインブン { ミダー / ミダガ } 。 【聞き手待遇（聞き手が目上以外）】
（対者敬語）

待1 今日の新聞は お読みになりましたか。
キョーノ スインブン ミダスカ。 【聞き手待遇（聞き手が目上）】
（対者敬語）

待8 明日は家に いるか。
アスタ イサ { イダ / イダガ } 。 【聞き手待遇（聞き手が目上以外）】
（対者敬語）

待3 明日はお宅に いらっしゃいますか。
アスタ イサ イダスカ。 【聞き手待遇（聞き手が目上）】
（対者敬語）

聞き手待遇では「ス」を用いる。

② 能代山本方言の文法概略

待遇

待23 私は 今から 新聞を 読む。
オイツケ イマガラ スインブン ミル。
【丁寧（聞き手が目上以外）】

待19 私は 今から 新聞を 読みます。
オイツケ イマガラ スインブン ミル。
【丁寧（聞き手が目上）】

聞き手が目上でも自分の行為には「ス」を用いない。

待26 今日は 寒いね。
キョー サnビナー。
【丁寧（聞き手が目上以外）】

待22 今日は 寒いですね。
キョー サnブイスタ。
【丁寧（聞き手が目上）】

同意要求のように聞き手（目上）が関わる場合は「ス」を用いる。

待15 Yは 新聞を 読んだ。
(同僚) スインブン ミダ。
【第三者待遇（話題人物が目上以外）】

待11 Xは 新聞を お読みにになった。
(市長) スインブン {ミダ/ミデアッタ}。
【第三者待遇（話題人物が目上）】

話者の回答「人によって使い分けない」

能代山本方言で「ス」は聞き手の行為・状態に関わる場合のみ用いられる。

※略記：待23は「待遇調査票の調査文23」他同様

発表の内容

- ① 調査の概要
- ② 能代山本方言の文法概略
 - 文タイプ
 - テンス・アスペクト
 - モダリティ
 - 待遇
- ③ 文法詳述
 - 主格と対格の標示

主格と対格の標示

（「調査票「主格標示」「対格標示」を中心に）

1. 能代山本方言では、**主格は無助詞**で標示される。
2. 能代山本方言では、**対格も一般に無助詞**で標示される。
ただし、有生物の場合、「ドゴ」が接続する場合がある。
3. 能代山本方言では、**主題も一般に無助詞**で標示される。
ただし、「ツケ／ダツケ／ダバ」が接続する場合がある。

能代山本方言に見られるこのような特徴は秋田方言で一般的に観察されるものである（日高水穂 2000 参照）。

以下では1と2について、調査票に従って見ていく。

1. 主格は無助詞で表示される

- 1.1 述部の種類によらず、主格は無助詞で標示される
- 1.2 主語有生性に関わらず、主格は無助詞で標示される
- 1.3 動作主性に関わらず、主格は無助詞で標示される
- 1.4 焦点や前提であっても、主格は無助詞で標示される
- 1.5 従属節主語であっても、主格は無助詞で標示される

1.1 述部の違いによらず主格は無助詞で標示される

主1	部屋の ヘヤン	中を ナカ	見たら、 ミタツケー	先生が ヘンヘ	机を ツクエ	運んでいた。 ハコンデダ。	【他動詞】
主2	部屋の ヘヤン	中を ナカ	見たら、 ミタツケー	先生が ヘンヘ		寝ていた。 ネデアッタ。	【自動詞】
主3	いつも イツツモ	優しいのに、 ヤサスノニ	今日は キョー	先生が ヘンヘ		厳しかった。 オツカネガッタ。	【形容詞】
情6	弟が オンチャ		末っ子なんだよ。 バッチダッタヤ。				【名詞】

※主格標示の調査票の調査文4で、話者が形容詞文で答えているため、別の調査票から引用。

1.2 主語有生性によらず主格は無助詞で標示される

主6 **俺が** 倒れたら、 世話してくれよ。 【一人称代名詞】
オイ タオレダラ セワシテケレヤ。

(主7)「お前が」、(主8)「あいつが」、(主9)「太郎が」、(主10)「お父さんが」、
 (主11)「弟が」、(主12)「友達が」についても、主格は無助詞で標示される。

主13 うちの **犬が** 倒れたら 大変だから、(下略) 【動物名詞】
 イノ **ワンコ** タオレダラ アンズマスイグネガラ

主14 その **看板** 倒れたら 大変だから、(下略)
 ソゴノ **カンバン** タオレダラ タイヘンダガラ(下略) 【無生物名詞】

1.3 動作主性によらず主格は無助詞で標示される

- 主15 **太郎が** おもちゃを 壊した。 【他動詞構文の動作主項】
タロー オモチャ(ツコ) ブッカスイタ。 (動作主)
- 主16 **川が** 島の 真ん中を 流れている。 【他動詞構文の動作主項】
カワ(ツコ) スマノ マンナガ ナガレテラ。 (非動作主)
- 主17 **太郎が** 池で 泳いでいる。 【自動詞構文の唯一項SA】
タロー イゲ(ツコ)デ オヨンデラ。 (動作主的)
- 主18 雨が 降り出して、 **太郎が** 濡れた。 【自動詞構文の唯一項SP】
 アメ(ツコ) フツテキテ **タロー** ヨゴイダ。 (非動作主的)

1.4.1 焦点や前提でも主格は無助詞で標示される (他動詞構文)

主19 部屋の 中を 見たら **太郎が** 机を 運んでいた。 【文焦点】
 ヘヤン ナカ ミダツケ **タロー** ツグエ ハゴンデダ。

主20 よく 聞こえなかったけど **誰が** 机を 運んでいたの。 【WH焦点】
 イグ キゲネガッタドモ **ダー** ツグエ ハコンデアッタッタ。

主21 俺じゃなくて、**太郎が** 机を 運んでいたんだよ。 【対比焦点】
 オイデネシテ **タロー** ツグエ ハコンデアッタッタデ。

主22 **太郎が** 机を 運んでいた時、 みんな どうしてたの。 【前提】
タロー ツグエ ハコンデアッタトギ ナガラ ナントシテダ。

1.4.2 焦点や前提でも主格は無助詞で標示される (自動詞構文SA)

主23 外を 見たら **太郎が** 走っていた。 【文焦点】
ソド ミダツケ **タロー** ハスイツテダ。

主24 よく 聞こえなかったけど、 **誰が** 走っていたの。 【WH焦点】
イグ キゲネガッタドモ **ダー** ハシツテラッタ。

主25 俺じゃなくて、 **太郎が** 走っていたの。 【対比焦点】
オイデネシテ **タロー** ハシツテラッタ。

主26 **太郎が** 走っていたとき、おじいさんは 声を かけなかったの。 【前提】
タロー ハシツテラトギ ジツチャ コエ カゲネガッタッタ。

1.4.3 焦点や前提でも主格は無助詞で標示される (自動詞構文SP)

主27 ふと見ると、**太郎が** 倒れていた。 【文焦点】
ミダツケ **タロー** タオレテラッタ。

主28 よく 聞こえなかったけど、**誰が** 倒れていたの？ 【WH焦点】
イグ キゲネガッタドモ **ダー** タオレテアッタッタ。

主29 花子じゃなくて、**太郎が** 倒れていたの。 【対比焦点】
ハナコデネシテ **タロー** タオレテアッタッタ。

主30 **太郎が** 倒れていた時、 お前は 声を かけなかったの。 【前提】
タロー タオレテアッタトギ オメ コエ カゲネガッタッタ。

1.5 従属節主語でも主格は無助詞で標示される

- 主31 **太郎が** 倒れた場所は ここ？ 【連体節】
タロー タオレダ {ドコ/ズ} ココ。
- 主32 **太郎が** 倒れたら、 誰が 世話するんだらう。 【条件副詞節】
タロー タオレダラ ダー セワサッタベガ。
- 主33 **太郎が** 倒れて、 次郎が 助けに 来たが、みな 無事だった。 【テ形節】
タロー タオレテ ズィロー タスケニ キダドモ ンナ ブnズダッタ。

2. 対格は一般に無助詞で表示される

- 2.1 他動性の違いによらず、対格は無助詞で標示される
- 2.2 特定性や修飾要素に関わらず、対格は無助詞で標示される
- 2.3 焦点や主題であっても、対格は無助詞で標示される
- 2.4 隣接性に関わらず、対格は無助詞で標示される
- 2.5 有生物であれば、対格がドゴで標示されうる
ただし、ドゴの標示に相対的有生性は関わっていない

2.1 他動性の違いによらず対格は無助詞で標示される

対1 太郎が 机を 壊した。 【直接影響（変化）】
 タロー ツグエ ブッカシタ。

対2 太郎が 机を たたいた。 【直接影響（無変化）】
 タロー ツグエ タダダ。

対3 太郎が 机を 組み立てた。 【結果出現】
 タロー ツグエ コヘダ。

(対4) 「音を聞いた」、(対5) 「音が聞こえる」、(対6) 「バスを待っている」、
 (対7) 「英語ができる」、(対8) 「電話番号を知っている」、(対9) 「電話番号を忘れてしまった」、
 (対10) 「酒を飲んだ」、(対11) 「手を洗った」についても、(対12) 「お金が要る」、
 (対13) 「お金がほしい」についても、無助詞で標示される。

2.2 特定性や修飾要素によらず対格は無助詞で標示される

対15 太郎は 良く 皿を 割る。
 タロー {ダバ/ダツケ} イグ サラ(ツコ) ワラッタ。
 【不特定・修飾要素なし】

対16 太郎は 良く その 家の 皿を 割る。
 タロー {ダバ/ダツケ} イグ ソノ イノ サラ(ツコ) ワラッタ。
 【不特定・修飾要素が語】

対17 太郎は 良く その 家に あった 皿を
 タロー {ダバ/ダツケ} イグ ソノ イサ アッタ サラ(ツコ)
 割っていたものだ。
 ワッタモンダ。
 【不特定・修飾要素が節】

対格標示

対18 うちに 皿が あったでしょ。
 イサ サラ(ツコ) アッタベ。
 太郎は あれを 割ったんだよ。
 タローダツケ アレ ワッタッタデ。

【特定・修飾要素なし】

対19 太郎は うちの 皿を 割った。
 タロー イノ サラ(ツコ) ワッタッタ。

【特定・修飾要素が語】

対20 太郎は うちに ある 皿を 割った。
 タロー イサ アル サラ(ツコ) ワッタッタ。 【特定・修飾要素が節】

2.3 焦点や主題でも対格は無助詞で標示される

対56 太郎は 湯呑を 割ったの？
 タロー ユノミ ワッタッタ。
 いや、太郎は 皿を 割ったんだよ。【対比焦点】
 ナモ タロー サラ(ツコ) ワッタッタ。

対57 太郎は 何を 割ったの？
 タロー ナニ ワッタ {ズ/ツタ}。 【WH焦点】

対58 太郎は 皿を 割ったんだよ。
 タロー サラ(ツコ) ワッタッタ。 【WH応答焦点】

対格標示

対59 大きな 音が したけど どう したの？
 デッケ オト シタドモ ド シタ {ズ/ツタ}
 太郎が 皿を 割ったんだよ。
 タロー サラ(ツコ) ワッタッタ。

【文焦点】

対60 買ったきた あの 皿、どう したの？
 カッチタ アノ サラ(ツコ) ドー シタ {ツタ/ズ}。
 あの 皿は、 太郎が 割って しまったよ。
 アノ サラ(ツコ) タロー ワッテ シマッタッタ。

【主題】

対61 あの 皿は 太郎が 割って しまったけど
 アノ サラ(ツコ) タロー ワッテ シマッタドモ
 この 皿は 俺が 割って しまったんだ。
 コノ サラ(ツコ) オイ ワッテ シマッタッタ。

【対比焦点】

2.4 隣接性に関わらず対格は無助詞で標示される

【隣接SOV】

対62 お前は こんな 丈夫な **机を** 壊したの？
 {オメダバ/オメ} コンタ ジョ n ブダ **ツグエ** ブッカシタ {ズ(ガ)/ッタ}。

【非隣接SOXV】

対63 お前は **机を** どうやって 壊したんだ？
 {オメダバ/オメ} **ツグエ** ナントシテ ブッカシタ {ズ(ヤ)/ッタ}。

【非隣接OSXV】

対64 こんな 丈夫な **机を** お前は どうやって 壊したんだ。
 コンタ ジョ n ブダ **ツグエ** オメ ナントシテ ブッカシタ {ズ(ヤ)/ッタ}

2.5. 対格が有生物である場合、ドゴで標示されうる

対21 太郎が **俺を** 見ている。 【人間名詞：一人称代名詞】
 タロー **オイドゴ** ミデラ。

対22 太郎が **お前を** 見ている。 【人間名詞：二人称代名詞】
 タロー **オメドゴ** ミデラ。

対23 太郎が **花子を** 見ている。 【人間名詞：固有名詞】
 タロー **ハナコドゴ** ミデラ。

対24 太郎が 俺の **友達を** 見ている。 【人間名詞：一般名詞】
 タロー オイノ **トモダジ** ミデラ。
 ※ドゴも使えなくない

対25 太郎が **犬を** 見ている。 【動物名詞】
 タロー **ワンコ** ミデラ。
 ※ドゴも使えなくない

対26 太郎が **外を** 見ている。 【無生物名詞】
 タロー **ソド** ミデラ。
 ※ドゴは使えない

2.6 相対的有生性は対格標示に関与していない

対27 俺は お前を 見ている。 【一人称 → 二人称】
 タロー オメドゴ ミデラ。

対46 お前は 俺を 見ているけど、どうしたの？ 【一人称 ← 二人称】
 オメ オエドゴ ミデラドモ、 ドシタ。

相対的有生性は関わっておらず、対格の有生性のみが重要である。

対25 太郎が 犬を 見ている。 【人間固有名詞 → 動物】
 タロー ワンコ ミデラ。

対52 犬が 太郎を じっと 見ている。 【人間固有名詞 ← 動物】
 ワンコ タロードゴ ズイット ミデラ。

相対的有生性は関わっておらず、対格の有生性（人間）のみが重要である。

対格標示

Q：ドゴはどのようなものに接続しますか。

(琴丘の女性の回答)

- ① 人称代名詞：俺を（オイドゴ）、お前（オメドゴ）
- ② 固有名詞： 太郎を（タロードゴ）、花子を（ハナコドゴ）
- ③ 一般名詞： 友達を（トモダジドゴ）、先生を（ヘンヘドゴ）
- ④ 動物： 犬を（イヌドゴ）、鹿を（スカドゴ）、鳥を（トリドゴ）
- ⑤ 植物： 木を（キドゴ）

日高水穂（2000）によると、植物(⑤)に対してはドゴが用いられないとある。一方、対象への働きかけが強い場合、石などの無生物に対してもドゴが用いられるようになってきている。

対格標示

対21～対25の対象はすべて「ドゴ」が接続可能だが、回答には差が出ている。

「ドゴ」を用いる

対21 太郎が俺を見ている。

対22 太郎がお前を見ている。

対23 太郎が花子を見ている。

「ドゴ」を用いない方がふつう

対24 太郎が俺の友達を見ている。

対25 太郎が犬を見ている。

Q：対25で「ドゴ」が自然になるのはどのような文ですか。

A：太郎は 今 何を しているの。
タロー イマ ナニ シデラ。

B：犬を 見ている。
ワンコドゴ ミデラ。

「ドゴ」の接続に関しては焦点化や対象への強い働きかけ（長時間見ていることの含意）等が関与している可能性がある。

まとめ

今発表では、現地調査でのデータに基づき、秋田県能代山本方言の基本的な文法的特徴について報告した。

国立国語研究所の「文法調査票」と方言文法研究会の「基本例文50」を活用することで、文法を詳細に記述することが可能である。

国立国語研究所の「文法調査票」については、今後、整備したうえで、エクセルデータなどで公開されることが望まれる。

- 秋田県教育委員会編（2000）『秋田のことば』無明舎出版
- 佐藤喜代治（1963）「秋田県米代川流域の言語調査報告」『日本文化研究所研究報告別巻』1（井上史雄他編（1994）『日本列島方言叢書④東北方言考③秋田県・山形県』ゆまに書房、再録）
- 日高水穂（2000）「秋田方言の文法」秋田県教育委員会編『秋田のことば』（pp.74-132）

謝辞

本研究は以下のプロジェクトの助成を受けています。

国立国語研究所 共同研究プロジェクト「消滅危機言語の保存研究」
(プロジェクトリーダー：山田真寛)

国立国語研究所 共同研究プロジェクト「日本・琉球語諸方言におけるイントネーションの多様性解明のための実証的研究」
(プロジェクトリーダー：五十嵐陽介)